

教育目標：『心ゆたかで たくましく 自ら学ぶ とすっ子の育成』

やさしさいっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい

鳥栖小だより第8号

令和5年7月10日(月)発行



鳥栖っ子

合言葉

～「つなぐ」～

コミュニティスクール

鳥栖市立 鳥栖小学校

文責 校長 古賀 康弘



“手と手をつなぎ 心をつなぎ” みんなで助け合う みんなの笑顔のために



☆クラスマッチ『みんなで輪くぐり』！大歓声☆

鳥栖小学校では、体育委員会の企画で6月28日(水)の昼休みからクラスマッチが始まりました。クラスマッチの競技は『みんなで輪くぐり』です。輪くぐりは、10



人程度が1組になり、みんなで手と手をつないで輪(フラフープ)をくぐっていきます(上写真)。そして、10人が輪をくぐるのに要した時間で競い合います。私も実際、いくつかの学年の輪くぐり競技を見ましたが、みんながしっかり手と手をつなぎ、一生懸命輪をくぐっている様子にとっても心を動かされました。単純な競技ですが、学年やグループによって作戦も様々で、どの学年も子供たちは大変盛り上がっていました。ある学年では、グループの新記録が出る度に大歓声があがっていました。最後に体育委員会が表彰式で渡す賞状には「みんなで心をつないですばらしい成績を修められました」と書かれていました。一つの目標に向かって一緒にがんばると、心がつながることが分かりました。そして、勝敗に関係なくみんなが笑顔になることもよく分かりました。

☆「ブーン」！『理科委員会の理科実験教室』☆

理科委員会が、昼休みを使って全校の子供たちを対象に理科実験教室の催しを行っています。日替わりで学年毎に行われ、今回は全学年『ぶんぶんごま作り』を楽しみました。写真は、3年生の『ぶんぶんごま作り』の様子です。牛乳パックの

底の部分等を使ってこまの部分を作り、低学年は理科委員会の上級生に穴を開けてもらい、凧ひもを通して完成です。勢いよく「ブーン」と音を立てて回るこまもあり、子供たちは手に伝わる感触を楽しんでいました。この日は、午前中の大雨も上がり、3年生も安心してぶんぶんごまを作っていました。きっと理科好きの子供が増えることでしょう。



☆真剣な表情、『防煙・薬物乱用防止教室』☆

7月6日(木) 5時間目、本校薬剤師の寺崎先生を講師にお迎えして「防煙・



薬物乱用防止教室」を6年生対象に開きました。煙草の害や薬物乱用等に関する最近のニュースを子供たちはよく知っているのでしょうか。自分の知識を確認するかのように先生の話に真剣に耳を傾けメモを取る6年生の様子が、大変印象的でした。子供たちのためにも周りの人に対する思いやりの心である防煙が醸成されたり、薬物に頼らない優しい世の中であったりしてほしいと思います。

○8月の主な行事予定○(7月10日現在)

11日(金) 祝 山の日

学校閉庁(～17日まで)

25日(金) 2学期 始業式、生活朝会

28日(月) 町別児童会、給食開始

30日(水) 委員会活動

裏面あり

御礼：少し前になりますが、6月30日(金)は、大雨のため、保護者の皆様に今年度初めてお迎えのお願いを致しました。足元の悪い中、歩いてお迎えに来ていただいた保護者の皆様もおられました。また、自家用車によるお迎えの場合も一方通行をお願いしており大変ご迷惑をおかけしたことを思います。大きな混乱もなく終わることができましたことに感謝致します。